

鹿児島県

母子会だより



KAGOSHIMA



令和2年6月13日
市町村支部会長会

101号

令和2年8月31日発行

発行所 社会福祉法人 鹿児島県母子寡婦福祉連合会(鹿児島県社会福祉センター内)
鹿児島市鴨池新町1番7号 電話099-258-2984 FAX099-296-8123
URL <http://www.kaboren.jp/> E-mail kken-bosikai@orion.ocn.ne.jp
発行人 久保 郁子

ごあいさつ

鹿児島県母子寡婦福祉連合会

理事長 久保 郁子



残暑お見舞い申し上げます。
令和二年度に入り、会員の皆様方には今般の新型コロナウイルス感染症の影響を受け、不安な日々を送っていらっしゃると思います。母子会の行事も九州大会、全国大会と中止になり、また県母連の事業である「母と子の一泊研修」・「県母子寡婦福祉研修大会」・「県母子寡婦父子家庭大運動会」も中止せざるを得なくなり、皆様方には大変残念な思いをおかけして申し訳ございません。県内でもコロナウイルスによるクラスターの発生や、感染者数の増加に加え、大雨による災害が相次ぎ、鹿屋・肝付地区、大口・長島地区など災害に遭われた皆様には心よりお見舞い申し上げます。

このようななか、県母連では鹿児島県からの委託を受け、四月から「ひとり親家庭生活緊急融資」事業を行っています。これは、新型コロナウイルスに関連した休業等により、一時的に収入が減少し、生活に困窮しているひとり親家庭の方に生活資金を融資する制度です。開始とともにとたくさんのひとり親家庭の方にご利用いただいております。今後とも影響を受けているひとり親の皆様に寄り添い、サポートに尽力してまいりたいと思っております。

最後になりましたが、会員の皆様には熱中症対策や災害への備えをし、健康にご留意ください。また関係者の皆様には、引き続き格段のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



鹿児島県くらし保健福祉部

子ども家庭課長 川畑 将洋



社会福祉法人鹿児島県母子寡婦福祉連合会の皆様におかれましては、本県の母子寡婦福祉の向上のため、日頃から、それぞれの地域において、母子家庭等の生活の安定と自立に御尽力いただいております。心から感謝を申し上げます。

本県の平成三十年の出生数は昭和五十年の約二分の一、昭和三十五年の約三分の一と少子化が進行しております。鹿児島島の未来を担う子ども達の数の減少に少しでも歯止めをかけるためには、県内どこに住んでいても安心して子どもを産み育てられる環境をつくるなど、切れ目のない支援が重要です。

また、生まれながらの格差をなくし、子どもたちが未来に夢と希望をもって、安心してたくましく、心豊かに成長できる社会づくりが大切です。このため、鹿児島県では、結婚・妊娠・出産・子育ての

希望が県内のどこにおいても実現できる社会づくりを推進するための指針として本年三月に「かごしま未来プラン二〇二〇」を策定しました。ひとり親世帯等の方々へは、これまで自立支援給付金事業による就業支援のほか、ひとり親家庭医療費助成や母子寡婦福祉資金の貸付による経済的な支援に取り組んでいるところです。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたひとり親家庭の方への支援として、新たに貴連合会の御協力をいただきながら、生活資金の緊急融資を実施するとともに、八月から児童扶養手当の受給世帯等を対象に臨時特別給付金の支給を開始したところです。今後とも、貴連合会と連携を図りながら、母子家庭等へ



の総合的な支援を進めてまいりたいと考えておりますので、皆様のより一層の御支援・御協力をお願い申し上げます。終わりに、社会福祉法人鹿児島県母子寡婦福祉連合会ますますの御発展と皆様の御健勝・御活躍を心から祈念いたします。

心と身体のリフレッシュ事業

川内・樋脇・入来・東郷支部

薩摩川内市共同募金委員会の助成金で取り組んでいるこの事業も、今年度で六年目になります。目に見える形で事業を実施することに重点を置いています。ヨガを始め寄せ植えや講演会、コーラス、体操等レクリエーションと毎回趣向を凝らし、動と静と組み合わせながら、年に二〜三回実施しています。今年度は実施の是非を役員会で協議した結果、七月十二日(日)に樋脇保健センターで実施しました。参加人員をいつもの半分以下に制限し、短時間の日程で、飛沫拡散の少ないと思われる絵手紙だけに絞りました。新型コロナウイルスが終息しない中での実施は準備も大変ですし、会員さんも不安な面もあったと思います。県母連主催の事業規模になると、どう対策をしても三密は避けられない点もあります。地区や支部行事はタイミングと工夫次第で何とかなるのかなと思います。絵手紙は初めての方が殆どでしたが、仕上がりは上々だったようです。



心はいつも会員と共に

鹿児島支部 原田 弘子

令和二年が輝かしい年になる願いを込めて、年賀状を書いたことでした。見事に打ち砕かれたのは周知のことです。世の中が今後どのように対処すべきか、正解を見付けることが出来ずにいます。それでも日々の生活は待ってくれません。立場のちがいがありませんが、特にひとり親家庭や、寡婦にとって現実は一層厳しくなっています。

経済的要因以外に母子寡婦会が何か役立つことがあるのではと考えた時、先輩方の残された助け合いの精神を受けついで行けば、新しい道が開けてくると思います。

今般、鹿児島市母子寡婦会では、希望者にマスクの型紙を配り手作りにしていただきました。出来たマスクを母子家庭や母子寮等に寄付することが出来、子どもさん達に喜んでもらうことが出来ました。「心はいつも共にあること」を少しでも実感していただけたと思います。



入来支部 中島智恵子さんの作品

伊佐市から母子寡婦福祉会の火を絶やさないために

伊佐支部 児島 良子

六月十八日金曜日伊佐市ふれあいセンターで総会が開催され、長らく会長として会を牽引して来られた石塚会長が退任を発表されました。会長候補が次々に辞退され、会の消滅という危機が目前に迫っていると感じました。「何とかしないと」という思いから、私自身が立候補しました。これは実に勇気のいることでした。

実は、昨春秋に八センチのステージ四の肺癌と脳への転移が発見されたのです。

ガンマナイフで脳腫瘍を治療し、抗癌剤のタゲリソンを内服治療して、現在肺癌は三センチまで小さくなっています。しかし、感染に弱い



で多くの人との交流は禁止されているのが現状です。この身体で会長としての役割が果たせるのか今はわかりませんが、会を存続させたいとの思いからの表明でした。その後、頂いた母子会だより一〇〇号に久保理事長自身が四年前に癌と診断された記事を拝見し、心強く思いました。

一年間役割を果たし、次の会長にバトンを渡すことができましたように、ご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

会員さん大募集中!!

お問い合わせは県母連へ

099-258-2984





ひがえり こうかんけんしゅうかい

交歓研修会



熱いからよくまぜてね～まぜまぜ



はい、おててでもみもみ～いいかおり ^^

鹿児島中央駅

- 畑の郷 水土利館
- 知覧特攻平和会館
- 知覧武家屋敷庭園
- 薩摩英国館
- 鹿児島中央駅



◇感想文

お茶もみ体験をはじめました。お茶はあまり飲まなけれど、今日はとてもおいしかったです。お茶ができるまで八このこうていがあると言うことにびっくり、お茶を作るのは大変なんだなあと思いました。

美羽

お茶もみ体験は、テレビでしか見た事がなかったので、体験できてとてもたのしかったです。平和会館では戦そうがあった事や当時の人の事などについて知れてよかったです。戦そうは今後おきてほしくないと思いました。

向日葵

での手もみ体
りのお茶に癒
の恐ろしさや、
考える機会を
山水の庭園に
のかかわりの



お茶もみ体験は初めてでした。もんでいるとき、少し熱かったけど、体験できてよかったです。特攻平和会館があることを知りませんでした。ここに來ることができてとても勉強になりました。

千幸

鹿児島島の歴史を再認識することが出来ました。

清水

知覧特攻平和会館に久しぶりに行きましたが、今、平和な毎日がある事を戦時中の方々に感謝し、追悼の思いをもち大切に過ごしたいと思いました。

はなこ



おちやもみがたのしかったです。せんそうはおきてほしくないとおもいました。

しゅんた

子ども達は茶もみ体験がとても楽しかったようで、上手にもんでいました。

亜希子

初めての知覧は色々な体験が出来たので良かったです。また、同じ年の子と友達になれて嬉しかったです。

友理菜

雨で残念でしたが、お茶もみ体験では豊かな香りに包まれ、知覧特攻平和会館では特攻隊の方々の手紙の数々に何とも言葉にできない思いになりました。沢山の若者達が命を落とし、戦争は二度と繰り返さないで欲しいと強く思いました。英国館では美しい茶器を見て、庭の雰囲気も好みでまた行きたいと思いました。

智美



手もみの始まりですよ～♡



知覧特攻平和会館



武家屋敷

母も子も初めは緊張したけど、みんな良い方が多くて楽しく過ごせました。

めぐり

雨だったけど、たくさんのお茶もみや、せんそうの時につかわれたひこうきがかざつてあり、すごいと思いました。次はどこに行くのかとてもたのしみになっています。

ひらや

しんかんせんにのれてたのしかった。おちゃもみがすごくおもしろかった。

とわ・しゅう



母と子の日帰り

《日時》
令和2年2月16日(日)
《参加者》36人



茶道のあゆみ

会員の三家族と一緒にバスに乗り日頃はお互いに働く事に忙しく、ゆっくり話す事のない環境にあります。今回は会員の子も達とも交わり元気な様子に楽しく参加出来ました。

洋子

たのしかったです。またいきたいです。

ゆきと・みなと

あいにくの雨でしたが、^{みどり}水土利館験は殆どの方が初めてで、よい香され、知覧特攻平和会館では、戦争の平和の大切さ、命の尊さについて得ました。武家屋敷では美しい枯感動し、英国館では薩摩藩と英国歴史を知ることができました。



初めてお茶の手もみ体験が出来てとても楽しかったです。お茶を作るのに沢山の工程があって、やっと私達の口に入る事を知りました。今日いただいたお茶は、じっくり味わいたいと思います。

美保

お天気は残念でしたが、畑の資料館は、考えさせられました。ひねると水のある生活が当たり前の今の時代、水道のありがたさを考えました。武家屋敷は大河ドラマ西郷どんで、赤山邸として撮影されたとの事でした。

忍

Y・H



薩摩英国館



ハイ、お茶〜め！

**令和元年度
ひとり親家庭等就
業・自立支援事業
(就業支援講習会)**

パソコン講習会

☆大島地区(天城町)

開講日 令和元年8月31日(土)

会場 天城町保健センター

内容 サイティファイ主催

認定試験に向けて

受講者 10人

☆熊毛地区(南種子町)

開講日 令和元年9月1日(日)

会場 IT-ONE

内容 パソコン技能検定Ⅱ

種試験(3級)に向

けて

受講者 5人

☆始良・伊佐地区(始良市)

開講日 令和元年9月3日(火)

会場 株式会社シンポート

内容 CS検定(3級)に

向けて

受講者 10人

◆今後も、希望する講習があり
ましたらご連絡をお待ち
しています。

令和二年度は、パソコン・
簿記・子育て支援員の講習会
を予定しております。

講習会を終えた感想

宮田 秀聖

パソコンを扱えるようにならなければ、今後の仕事の選択肢が少なくなってしまうと思っていた時にこの話があり、すぐ応募しました。半年間通い続ける事が出来るか色々考えましたが、学ぶチャンスは今を逃すとないと思いつけました。機材やソフトなど基本的な用語の授業からキーの使い方などとても奥が深く感じました。基本的な事は会社でも使っていたので、楽勝だと思っていました。二回目から難しくなりワードはタイピングに時間もかかり、エクセルは数式や関数と早々に時間も過ぎて行きました。

覚えられるか不安でしたが、家で復習し何とか覚えることが出来ました。今後も将来的に仕事などで使えるようにさらに細かい所まで自動的に学んで行きたいと思えます。



竹下 貴子

パソコンを購入し勉強したいと思っていた矢先に、講習会の開催の話を聞きすぐ応募いたしました。

毎週の講習日が待ち遠しく、こんなに勉強した事ないくらいに勉強しました。でも、中々覚えられなくて、習ったことを忘れ同じ事を何回も質問し、先生に迷惑をかけたが、丁寧に教えていただき、パソコンが益々好きになりました。これからはネット時代。健康寿命も長くなり、目標を持って資格が取れるまで頑張りいかしていききたいと思えます。



岩坪 千枝子

子ども達は、講座が終わるまで宿題をしながら待ち、仕事の都合で、途中から駆けつける人など、仕事や子どもを抱えての夜の講座ですから、皆真剣です。

初めは休憩時間をもうけたものの、途中から質問タイムに変わり、先生は拳手の人間を忙しく回って指導となりました。二時間はあっという間に過ぎ「学生時代、この位集中したら良い成績だったのに」という声も聞かれたほど。同感でした。

ワードとは?エクセルとは?パソコンの知識を習得出来た事で、パソコンの世界が広がり自信にも繋がりが嬉しく思っております。



古根 ゆかり

このパソコン講習会で得たものが二つあります。一つはパソコンに触れることはあってもエクセル・ワードを使う機会がほとんどありませんでしたので、基礎を学ばせて頂き知らなかった技能を習得出来た事です。もう一つは同じ島内に居ながら、今迄交流する事も無かった方々とのご縁を頂きました。私より上の世代の方々が、学ぼうと前向きな姿勢で参加されている姿に感銘を受けました。



みんなで手作りしよう!!

今、コロナ禍の中、多くの事業が中止となっています。そのような中、国内最大のスポーツの祭典であるかごしま国体も延期となつてしまいました。そこで、今回鹿児島県のご厚意により、使用できなくなった「のぼり旗」をいただき、再利用を計画しております。マイバッグやティッシュケースなど、各支部でアイデアを出し合つて、母子寡婦研修事業や母と子の研修で利用しませんか。有意義に使っていただける支部を募集いたしますので、ご希望の支部がございましたら県母連までご連絡ください。



※サイズ 縦百七十五cm 横六十cm
※数に限りがありますので、先着順とします。
※簡単な作り方説明書と「のぼり旗」セットでお届けします。
※無料です。

夢を応援基金に応募して

奮闘記 シングルマザー

A・T

二十一歳で妊娠、二十二歳と二十三歳で出産。次女出産後に暫くの別居を経てすぐにシングルマザーに、それから早十六年の日が経ち長女が高校二年、次女が高校一年、本当に大きくなりました。娘達がまだ赤ちゃんだった頃の寒い冬の日、隙間風の入る団地で幼い子供二人をかわりばんこに一人でバタバタとお風呂に入れていた日や、両手に二人を抱え自宅のある三階までの団地の階段を行ったり来たりしていたあの頃を懐かしく感じます。

ひとり親になってからある時期、私は数年間立ち止まった時期がありました。自分自身が極度に落ち込んだ時の経験から学んだ事ですが、生きていけば楽しい事も苦しい事もある。その事をどう捉えるかはきつと自分次第で、どんな状況でも一度現実を受け止めた上でプラスに転換、そして強く生きなければと教わりました。

その辛い時に支えてくれたのは、大切な娘達や家族、周

りの方々のサポートのおかげでした。たくさんの方々と携わりながら人は成長していくものだと思います。

これらの経験から経済的に苦しい状況にあつても、落ち込み悩んでばかりおらず常に行動あるのみと考え、大学進学を希望する娘に対してサポート出来る情報がないか探している時に目にしたのが、ローソングループ様と全国母子寡婦福祉団体協議会様の「夢を応援基金」でした。早速応募し、奨学生決定の通知を手にする事ができました。これから大学進学目標へ突き進む希望の光となる、子供達への後押しに繋がるこのような制度を立ち上げ、ご尽力いただいた皆様へこの場をお借りて心から感謝の気持ちをお伝え致します。ありがとうございます。

これから明るく元気で健康に沢山の希望や目標や夢に向かい自分らしく突き進んでいく子供達を見守りつつ、日々奮闘しながら頑張っていきたいと思えます。



2021年度

夢を応援基金

ひとり親家庭支援奨学金制度

この奨学金は、ローソングループと全国母子寡婦福祉団体協議会が力を合わせ、ひとり親家庭の生徒さんに応援する給付型奨学金です。

- ◆奨学金額 月額3万円（給付型のため返還は不要）
- ◆対象者 中学3年生、高等学校1年～3年、高等専門学校1年～3年等に在籍する生徒
- ◆募集人数 全国400名（選考により決定）

2021年2月下旬頃 募集開始予定

※詳細につきましては全国母子寡婦福祉団体協議会のホームページにてご確認ください。



立正佼成会鹿児島教会様より新型コロナウイルスの感染拡大で影響を受けたひとり親世帯を支援するため、会員の皆様からの支援金三十万円をご寄付いただきました。

寄付金
ありがとうございます
ございます



社会福祉法人 鹿児島県母子寡婦福祉連合会

ひとり親家庭と寡婦のみなさんへ

ご案内

母子会はひとり親家庭の親子と寡婦の幸せのためにみんなで支え合い協力しあう集まりです
一緒に活動しませんか

〒890-8517 鹿児島市鴨池新町1番7号 鹿児島県社会福祉センター7階
Tel (099) 258-2984 FAX (099) 296-8123 E-mail: kken-bosikai@orion.ocn.ne.jp

県母連ではこんな事業をしています

◆ひとり親家庭等日常生活支援事業◆ 家庭生活支援員を派遣します

一時的に生活援助・子育て援助を必要とする場合に、生活支援員を派遣します。

- ・疾病、出産、看護、事故、災害、冠婚葬祭
- ・失踪、転勤、出張、学校等の公的行事の参加等
- ・技能習得の為の通学、就職活動等

《生活援助》食事の手話・住居の掃除・身の回りの世話等 《子育て支援》乳幼児保育・病後児保育・医療機関等との連絡等
※各市町村支部母子会へ事前登録が必要です。 ※所得の状況によっては利用料金が発生する場合があります。



◆ひとり親家庭等就業・自立支援事業◆

◎就業支援講習会

- ・医療事務講習 ・簿記講習
- ・パソコン講習 ・子育て支援員講習 など
(講習会実施地域は母子会長等で協議の上決定)

◎就業支援 無料職業紹介所

- ・就業相談(職業紹介) ・情報提供 ・求人開拓
(来所・電話・ファックス・電子メールで受け付けています)



◆無料弁護士相談◆

養育費や面会交流の相談等

県母子寡婦福祉連合会事務局にて面談にて相談
※電話による相談もできます。

毎月1回(第3木曜日) 14:00~16:00

事前に要予約

◆その他の相談◆

生活や子育ての悩み等

ひとり親家庭・寡婦の方の悩みや不安を一緒に考え、解決策を探お手伝いをします。役に立つ情報や施策をお知らせします。

相談受付 月曜日から金曜日 8:30~17:00



◆貸付事業◆

◎ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付

高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在学し、就職により有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対し、入学準備金及び就職準備金を貸し付ける制度です。

- ※看護師・介護福祉士・保育士・理学療法士・作業療法士 等
- ※資格取得後5年間従事で返済免除

◎母子・寡婦・父子たすけあい資金貸付

緊急に必要とする小口資金の貸し付けがあります。
資金の種類: 生活・結婚・入学支度・自動車運転免許取得 等
※市町村支部母子会によっては取り扱っていない場合があります。

◆研修事業◆

年間を通していろんな活動をしています

- ・県母子寡婦福祉大会
- ・大運動会
寡婦と母子・父子が一緒になって楽しく過ごします。
- ・親と子の交歓研修(1泊2日)
よい出会いの場・ふれあいの場になっています。

災害お見舞い

7月からの大雨による災害に遭われた皆様、心よりお見舞い申し上げます。
鹿児島県母子寡婦福祉連合会会員一同、一日も早い復興を祈念申し上げます。

お悔やみ

長きにわたり曾於地区母子寡婦会大崎支部の会長をされました、淵脇トシ子様が4月22日に81歳でご逝去されました。心よりお悔やみ申し上げます。